

委員会審査レポート

総務常任委員会

定額給付金の一日も早い給付を！

◆質問 定額給付金の給付日、申請の締め切りはいつになるのか。

◇答え 3月末までの受付分のデータを4月6日に金融機関に送付し、第一回目の振込を4月20日に予定している。また申請の締切日は9月24日である。

◆質問 申請をしてから振込みまでに時間がかかりすぎている。もっと早くできないのか。

◇答え 金融機関と振込日程等を協議し、間違いがないように実施するためには、ある程度の期間が必要であるが、市民のために1日でも早く実施できるように、できる限りの努力はしたい。

最小限の費用で最大の効果を！
グリーンカーテン事業

4900万円（H21当初）

◆質問 事業の内容は。また効果はどれくらいあるのか。

◇答え 市庁舎の南側壁面に屋上から地面までネットを設置して、そこにアサガオ等を這わせる。直射日光を遮ることによる冷房費の節減、CO2削減の効果が。また、市民への環境啓発の効果もある。

◆質問 費用がかかりすぎている。積算の再検討はできないか。

◇答え 庁舎屋上は防水加工してあるため、ネット設置にコストが掛かる。しかし、予算執行前にできる限り費用がかからないよう、工法を含めて再検討したい。

そんなにかかるの？市史編纂事業

527万円（H21当初）

◆質問 全体計画及び費用はどうなっているのか。

◇答え 資料の収集や分析、原稿の執筆など、古代から現代に至る大村市の歴史を後世に伝える市史の編纂に関する事業である。平成21年度は準備段階であり、平成26年度までの6カ年の総事業費は約1億2千万円である。

◆質問 費用の積算根拠がはつきりしない。組織体制、全体計画、総事業費をもっと精査すべきである。

◇答え 市史編纂室を設置し、組織体制の充実・強化に努める。また本格実施を行う平成22年度までに、総事業費などを再度精査した上で、議会に説明する。

厚生常任委員会

大村市介護保険条例の一部を改正する条例

◆質問 保険料段階が6段階から9段階に変わり、保険料も9段階以上下がっている理由と対象者はどれくらいなのか。

◇答え 9段階は年収が500万円以上の方で、厚生年金受給のモデル世帯の夫の年収（200万）と比較しても、3倍近い年収がある。他市町村も参考にして、所得の高い人には、高い保険料をお願いしている。対象者は335名で、全体の1.9%である。

保育所型認定こども園整備事業

9,391万円（H21当初）

◆質問 ひまわり保育園が認定こども園となると聞いているが、どのような内容なのか。

◇答え 21年度にひまわり保育園は定員120人の保育所型認定こども園として整備を行う。市も保育所型認定こども園整備事業として補助を行う。

◆質問 「子育て力向上支援型保育施設」となる中央保育所であるが、どのようなことを行うのか。

◇答え 市全体の保育の質の向上を目指す拠点として、私立保育園と連携し研修等を行うとともに、在宅の子育て家庭の支援等も行いたいと考えている。

スポーツ振興基金条例の一部を改正する条例

◆質問 今後も基金を取り崩していくのか。基金がなくなってしまう時に、スポーツ振興事業に影響は出ないのか。

◇答え 平成24年度までは現行の基金事業として対応していく。それ以降は財政部と協議して財源等の検討をしていきたい。

